

SNSの反響からみる2016年「流行語大賞」 トップ10入り受賞ワードの特徴

～流行語は爆発だ！選ばれし言葉達の神ってる秘密～



2017年2月6日

毎年、新しい言葉が生まれては定着し、最終的には広辞苑入りするものもあります。ユーキャン新語・流行語大賞は年末の風物詩となっていますが、それにノミネートされる言葉たちにはどのような傾向があるのでしょうか？

今回は、流行語大賞にノミネートされた30の言葉が、SNS上でどのくらい使われ、どのような印象を持たれているかを分析しました。すると、トップ10入りを果たした言葉にある傾向が見られました。

流行語大賞ノミネート・大賞獲得を目指すには、造り出した言葉をどのように発信すればいいのか？このレポートで探っていきたいと思います。

- ・対象期間：2016年1月1日～2016年11月16日（ノミネート30語発表前日まで）
- ・対象語（★はトップ10入り、★は大賞）

アスリートファースト	★ 神ってる	シン・ゴジラ	★ トランプ現象	★ (僕の)アモーレ
新しい判断	君の名は。	SMAP解散	パナマ文書	★ ポケモンGO
歩きスマホ	くまモン頑張れ絵	★ 聖地巡礼	びっくりぼん	★ マイナス金利
EU離脱	★ ガス不倫	センテンススプリング	文春砲	民泊
AI	斎藤さんだぞ	タカマツペア	★ PPAP	★ 盛り土
おそ松さん	ジカ熱	都民ファースト	★ 保育園落ちた日本死ね	レガシー

- ・ SNS投稿数：SNS投稿分析ツール（※2）を利用し、それぞれの言葉について投稿されたデータを抽出（広告、バナーなど宣伝目的の投稿は除く）。データは投稿内容によって、「肯定的な投稿」「否定的な投稿」「中立的な投稿」の3つの感性に分類。

※2 ソーシャルメディア解析ツールコミュニケーション エクスプローラー」を利用 (<https://cocomimi.jp/>)

ノミネートされた30語に対し、対象期間中全体のSNS投稿を質や量、投稿のされ方といった視点での評価指標をみてみました。

今回作成した指標は以下の4つです。

評価指標	指標内容
評価の高さ（ポジ率）	話題がどのくらいポジティブな内容であったかを表す指標
1日あたり投稿数	対象期間中の投稿ボリュームを表す指標
リツイート率	話題がどれだけ拡散されたかを表す指標
ハッシュタグ率	話題がどれだけ積極的に参加されたかを表す指標

ノミネート30語の期間中全体の評価指標に傾向なし

評価指標ランキング

	評価の高さ (ボジ率) 【肯定的な投稿数 ÷ 否定的な投稿数】	1日あたり投稿数	リツイート率 【投稿の中のリツイートの割合】	ハッシュタグ率 【投稿の中のハッシュタグが含まれる投稿の割合】 ※リツイート除外
ボジ傾向	1 タカマツベア 3.4	1 ポケモンGO 86,401	1 くまモン頑張れ絵 91.8%	1 くまモン頑張れ絵 73.7%
	2 くまモン頑張れ絵 2.5	2 おそ松さん 83,197	2 PPAP 69.7%	2 おそ松さん 31.0%
	3 神ってる 2.3	3 君の名は。 32,887	3 おそ松さん 58.5%	3 タカマツベア 17.8%
	4 センテンススプリング 1.8	4 SMAP解散 17,518	4 シン・ゴジラ 58.5%	4 ポケモンGO 15.9%
	5 PPAP 1.7	5 シン・ゴジラ 17,424	5 保育園落ちた日本死ね 58.4%	5 ジカ熱 15.6%
	6 (僕の) アモーレ 1.7	6 PPAP 6,324	6 SMAP解散 52.2%	6 アスリートファースト 14.5%
	7 聖地巡礼 1.7	7 EU離脱 5,811	7 歩きスマホ 51.5%	7 シン・ゴジラ 14.5%
	8 びっくりぼん 1.7	8 パナマ文書 5,151	8 君の名は。 48.9%	8 AI 14.3%
	9 斎藤さんだぞ 1.6	9 マイナス金利 2,931	9 トランプ現象 46.3%	9 保育園落ちた日本死ね 14.2%
	10 君の名は。 1.6	10 聖地巡礼 2,431	10 EU離脱 42.3%	10 センテンススプリング 13.9%
	11 おそ松さん 1.6	11 歩きスマホ 2,360	11 都民ファースト 41.0%	11 ゲス不倫 13.7%
	12 シン・ゴジラ 1.2	12 くまモン頑張れ絵 2,239	12 斎藤さんだぞ 40.0%	12 民泊 13.5%
中立傾向	13 AI 1.2	13 文春砲 1,791	13 新しい判断 37.8%	13 PPAP 11.8%
	14 民泊 1.0	14 盛り土 1,176	14 聖地巡礼 37.7%	14 聖地巡礼 11.7%
	15 ポケモンGO 0.9	15 民泊 1,146	15 AI 33.2%	15 盛り土 11.5%
	16 レガシー 0.7	16 センテンススプリング 873	16 ポケモンGO 33.2%	16 (僕の) アモーレ 11.4%
	17 都民ファースト 0.6	17 ジカ熱 792	17 盛り土 33.1%	17 新しい判断 11.1%
	18 トランプ現象 0.5	18 びっくりぼん 782	18 (僕の) アモーレ 32.3%	18 SMAP解散 11.0%
	19 マイナス金利 0.5	19 AI 714	19 マイナス金利 29.6%	19 都民ファースト 10.5%
	20 SMAP解散 0.4	20 保育園落ちた日本死ね 605	20 タカマツベア 29.0%	20 EU離脱 10.1%
	21 EU離脱 0.4	21 斎藤さんだぞ 574	21 パナマ文書 29.0%	21 マイナス金利 10.0%
	22 新しい判断 0.4	22 (僕の) アモーレ 417	22 ジカ熱 28.2%	22 君の名は。 8.8%
	23 アスリートファースト 0.4	23 レガシー 396	23 アスリートファースト 27.4%	23 斎藤さんだぞ 8.1%
	ネガ傾向	24 盛り土 0.3	24 新しい判断 335	24 民泊 27.1%
25 歩きスマホ 0.3		25 ゲス不倫 318	25 神ってる 22.9%	25 トランプ現象 7.8%
26 ジカ熱 0.3		26 タカマツベア 206	26 レガシー 18.9%	26 パナマ文書 6.8%
27 ゲス不倫 0.2		27 神ってる 189	27 センテンススプリング 16.3%	27 びっくりぼん 6.1%
28 保育園落ちた日本死ね 0.2		28 都民ファースト 181	28 びっくりぼん 15.1%	28 レガシー 6.0%
29 文春砲 0.1		29 トランプ現象 135	29 ゲス不倫 13.8%	29 文春砲 4.0%
30 パナマ文書 0.1		30 アスリートファースト 32	30 文春砲 10.5%	30 神ってる 4.0%

ノミネート30語について、ノミネート発表前の期間のSNS投稿に対する評価指標を集計した結果、上のようなランキングになりました。その結果、いずれの指標においても、高い（多い）言葉から、低い（少ない）言葉まで様々あり、これらの指標はノミネート語において傾向がないことが分かります。

トップ10受賞語に評価指標の影響なし

評価指標ランキング

	評価の高さ（ボジ率） 【肯定的な投稿数 ÷ 否定的な投稿数】	1日あたり投稿数	リツイート率 【投稿中のリツイートの割合】	ハッシュタグ率 【投稿中のハッシュタグが含まれる投稿の割合】 ※リツイート除外
ボジ傾向	1 タカマツベア 3.4	1 ポケモンGO 86,401	1 くまモン頑張り絵 91.8%	1 くまモン頑張り絵 73.7%
	2 くまモン頑張り絵 2.5	2 おそ松さん 83,197	2 PPAP 69.7%	2 おそ松さん 31.0%
	3 神ってる 2.3	3 君の名は。 32,887	3 おそ松さん 58.5%	3 タカマツベア 17.8%
	4 センテンスpring 1.8	4 SMAP解散 17,518	4 シン・ゴジラ 58.5%	4 ポケモンGO 15.9%
	5 PPAP 1.7	5 シン・ゴジラ 17,424	5 保育園落ちた日本死ね 58.4%	5 ジカ熱 15.6%
	6 (僕の)アモーレ 1.7	6 PPAP 6,324	6 SMAP解散 52.2%	6 アスリートファースト 14.5%
	7 聖地巡礼 1.7	7 EU離脱 5,811	7 歩きスマホ 51.5%	7 シン・ゴジラ 14.5%
	8 びっくりぼん 1.7	8 パナマ文書 5,151	8 君の名は。 48.9%	8 AI 14.3%
	9 斎藤さんだぞ 1.6	9 マイナス金利 2,931	9 トランプ現象 46.3%	9 保育園落ちた日本死ね 14.2%
	10 君の名は。 1.6	10 聖地巡礼 2,431	10 EU離脱 42.3%	10 センテンスpring 13.9%
	11 おそ松さん 1.6	11 歩きスマホ 2,360	11 都民ファースト 41.0%	11 ゲス不倫 13.7%
	12 シン・ゴジラ 1.2	12 くまモン頑張り絵 2,239	12 斎藤さんだぞ 40.0%	12 民泊 13.5%
中立傾向	13 AI 1.2	13 文春砲 1,791	13 新しい判断 37.8%	13 PPAP 11.8%
	14 民泊 1.0	14 盛り土 1,176	14 聖地巡礼 37.7%	14 聖地巡礼 11.7%
	15 ポケモンGO 0.9	15 民泊 1,146	15 AI 33.2%	15 盛り土 11.5%
	16 レガシー 0.7	16 センテンスpring 873	16 ポケモンGO 33.2%	16 (僕の)アモーレ 11.4%
	17 都民ファースト 0.6	17 ジカ熱 792	17 盛り土 33.1%	17 新しい判断 11.1%
	18 トランプ現象 0.5	18 びっくりぼん 782	18 (僕の)アモーレ 32.3%	18 SMAP解散 11.0%
	19 マイナス金利 0.5	19 AI 714	19 マイナス金利 29.6%	19 都民ファースト 10.5%
	20 SMAP解散 0.4	20 保育園落ちた日本死ね 605	20 タカマツベア 29.0%	20 EU離脱 10.1%
	21 EU離脱 0.4	21 斎藤さんだぞ 574	21 パナマ文書 29.0%	21 マイナス金利 10.0%
	22 新しい判断 0.4	22 (僕の)アモーレ 417	22 ジカ熱 28.2%	22 君の名は。 8.8%
	23 アスリートファースト 0.4	23 レガシー 396	23 アスリートファースト 27.4%	23 斎藤さんだぞ 8.1%
	ネガ傾向	24 盛り土 0.3	24 新しい判断 335	24 民泊 27.1%
25 歩きスマホ 0.3		25 ゲス不倫 318	25 神ってる 22.9%	25 トランプ現象 7.8%
26 ジカ熱 0.3		26 タカマツベア 206	26 レガシー 18.9%	26 パナマ文書 6.8%
27 ゲス不倫 0.2		27 神ってる 189	27 センテンスpring 16.3%	27 びっくりぼん 6.1%
28 保育園落ちた日本死ね 0.2		28 都民ファースト 181	28 びっくりぼん 15.1%	28 レガシー 6.0%
29 文春砲 0.1		29 トランプ現象 135	29 ゲス不倫 13.8%	29 文春砲 4.0%
30 パナマ文書 0.1		30 アスリートファースト 32	30 文春砲 10.5%	30 神ってる 4.0%

…新語・流行語トッペン受賞

…年間大賞

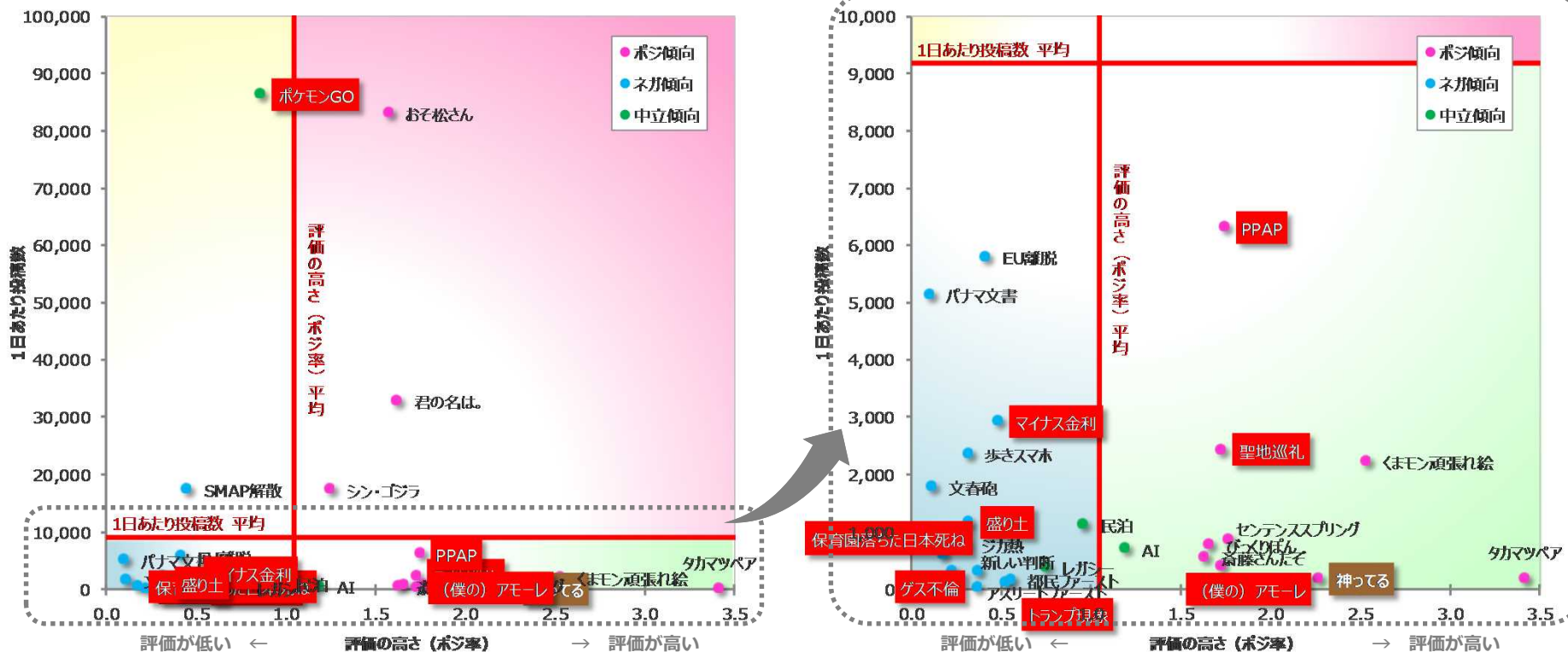
続いて、各評価指標におけるトップ10のランキングに着目してみました。その結果、いずれの指標にもランキング上位から下位までまんべんなく受賞語があり、トップ10受賞や年間大賞の選定にも影響が無いことが分かりました。

トップ10受賞語には指標同士の関係性も影響なし

「評価の高さ（ポジ率）」と「1日あたり投稿数」による評価マップ

※白抜き文字はトップテン

※ポジ傾向：ポジ率1.2以上、ネガ傾向：ポジ率0.7未満、中立傾向：ポジ率0.7以上1.2未満



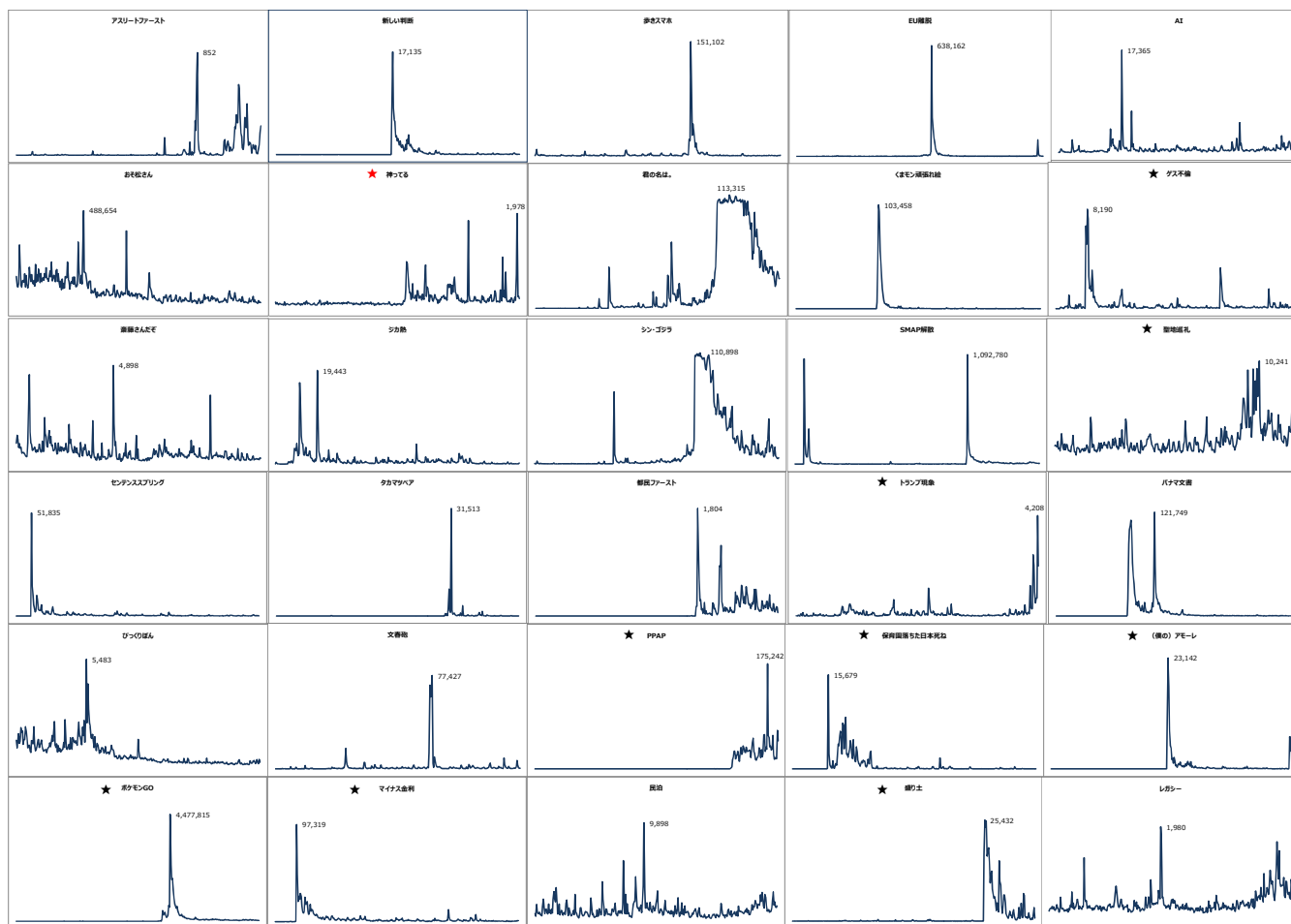
各評価指標単体ではトップ10入りに影響はありませんでしたが、今度は指標同士の関係性が影響するのかどうかを探ってみます。「評価の高さ（ポジ率）」と「1日あたりの投稿数」の関係性を見てみましたが、評価の高いもの、低いもの、投稿数が多いもの、少ないものと、まんべんなく選定されていることが分かります。また、これ以外の指標同士の関係性の影響も見てみましたが、同様に選定への影響はありませんでした。

対象期間中全体のSNS投稿を質や量、投稿のされ方といった視点での各評価指標を見たところ、ノミネートされた30語はいずれも、指標の良し悪しは様々でした。従って、期間中全体の投稿の質や量、投稿のされ方はノミネート30語には傾向がないようです。

次にトップ10入りした言葉に着目してみましたが、いずれの指標にもランキング上位から下位までまんべんなくトップ10入りしており、また指標同士を掛け合わせてみても、同じくまんべんなく選定されていることが分かりました。従って、トップ10入りや年間大賞の選定にも投稿の質や量、投稿のされ方は影響がないようです。

次ページからは視点を変えて、日々のSNS投稿数の動き・変化を見ることで、ノミネートされた30語とトップ10入りした言葉に特徴があるのかを見てみました。

必ずどこかに極端なピークがある！



まずは、対象期間中のSNS投稿数の推移を並べてみました。ノミネートされた30ワード全て、あるタイミングで極端なピークが起きていることが分かります。しかし推移は様々な型をしているので、まずはこれを基準にグループ分けしました。

「波型」「映画型」からはトップ10入りしていない！

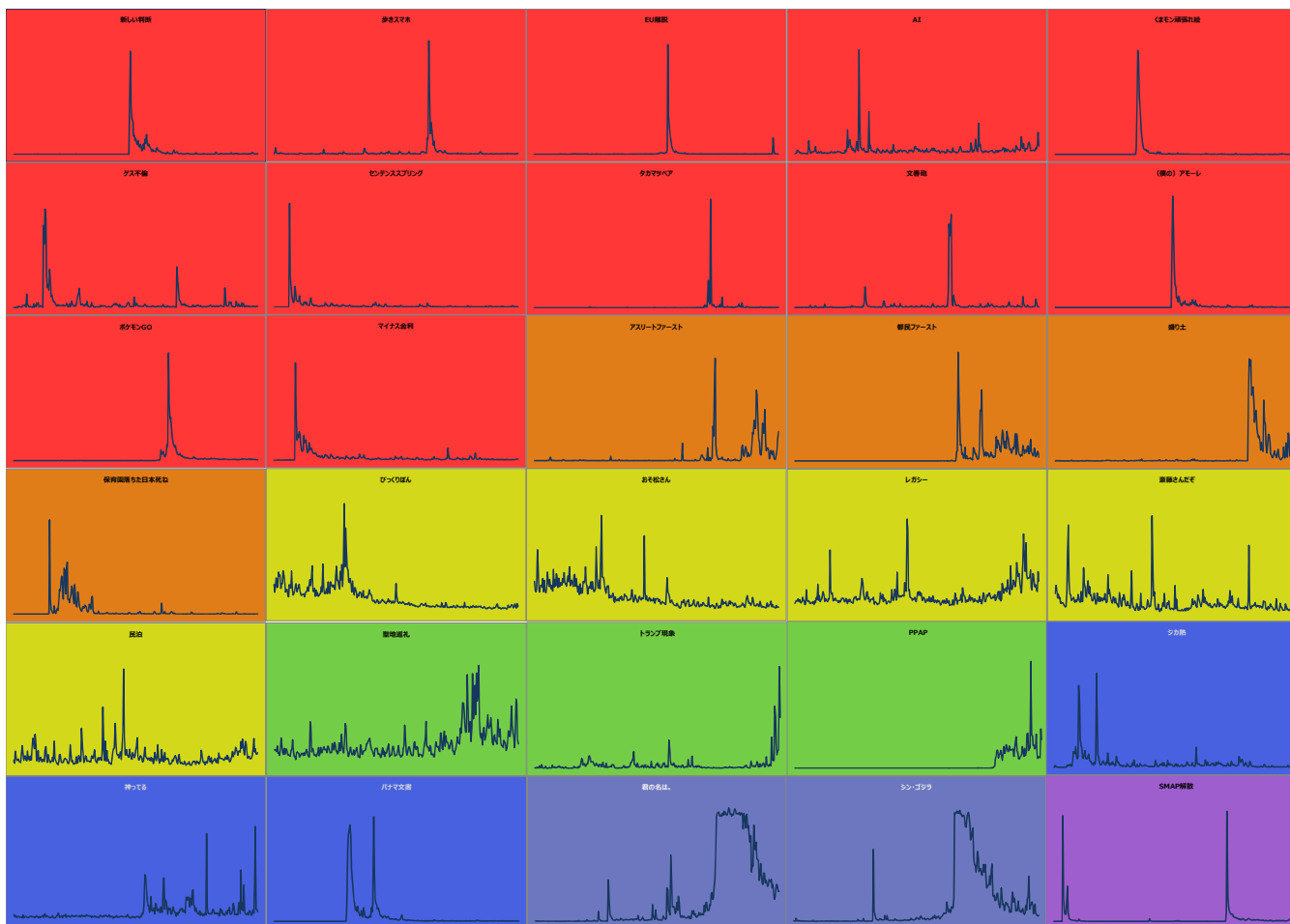
推移の型	特徴	分類されたワード	ポジ傾向の数	ネガ傾向の数	中立傾向の数	合計	トップ10入りの数	トップ10入りの割合
花火型	極端なピークがあり、その他の日にはほとんど話題に上らない	「新しい判断」「歩きスマホ」「EU離脱」「AI」「まモン頑張れ絵」 「ゲス不倫」「センテンススプリング」「タカマツペア」「文春砲」 「(僕の)アモーレ」「ポケモンGO」「マイナス金利」	4	6	2	12	4	33%
前兆型	ある程度話題に上った後、一気にピークが起こる	「聖地巡礼」「トランプ現象」「PPAP」	2	1	0	3	3	100%
ダブル花火型	極端なピークが2回あり、その他の日にはほとんど話題に上らない	「SMAP解散」	0	1	0	1	0	0%
連続花火型	極端なピークが時間を置かずに2回ある	「ジカ熱」「神ってる」「パナマ文書」	1	2	0	3	1	33%
後味型	急なピークの後、ある程度の間投稿が続く	「アスリートファースト」「都民ファースト」「盛り土」「保育園落ちた日本死ね」	0	4	0	4	2	50%
波型	年間を通して話題に上りながら、時々ピークが起こる	「びっくりぼん」「おそ松さん」「レガシー」「斎藤さんだぞ」「民泊」	3	0	2	5	0	0%
映画型	ピークが起こった後、そのレベルを短期間継続する	「君の名は。」「シン・ゴジラ」	2	0	0	2	0	0%

■ ポジ傾向 ■ ネガ傾向 ■ 中立傾向 ※太字はトップ10入り

推移の傾向で7グループに分類できました。そのうち、「波型」「映画型」からは1つもトップ10入りしていないことから、これらの波型は流行語に選ばれない傾向があるようです。また、「SMAP解散」は話題性もあり、推移の仕方も特徴的でしたが、こちらもトップ10入りしませんでした。

分析③-3 : SNS投稿数の推移 7分類グラフ 色分け

■ 花火型
 ■ 後味型
 ■ 波型
 ■ 前兆型
 ■ 連続花火型
 ■ 映画型
 ■ ダブル花火型



これまでのまとめ②

ここからは、トップ10入りがなかった「SMAP解散」と「波型」「映画型」の2グループに属するワードを除外し、残りの推移の型からトップ10入りした言葉の特徴を見ていきたいと思います。

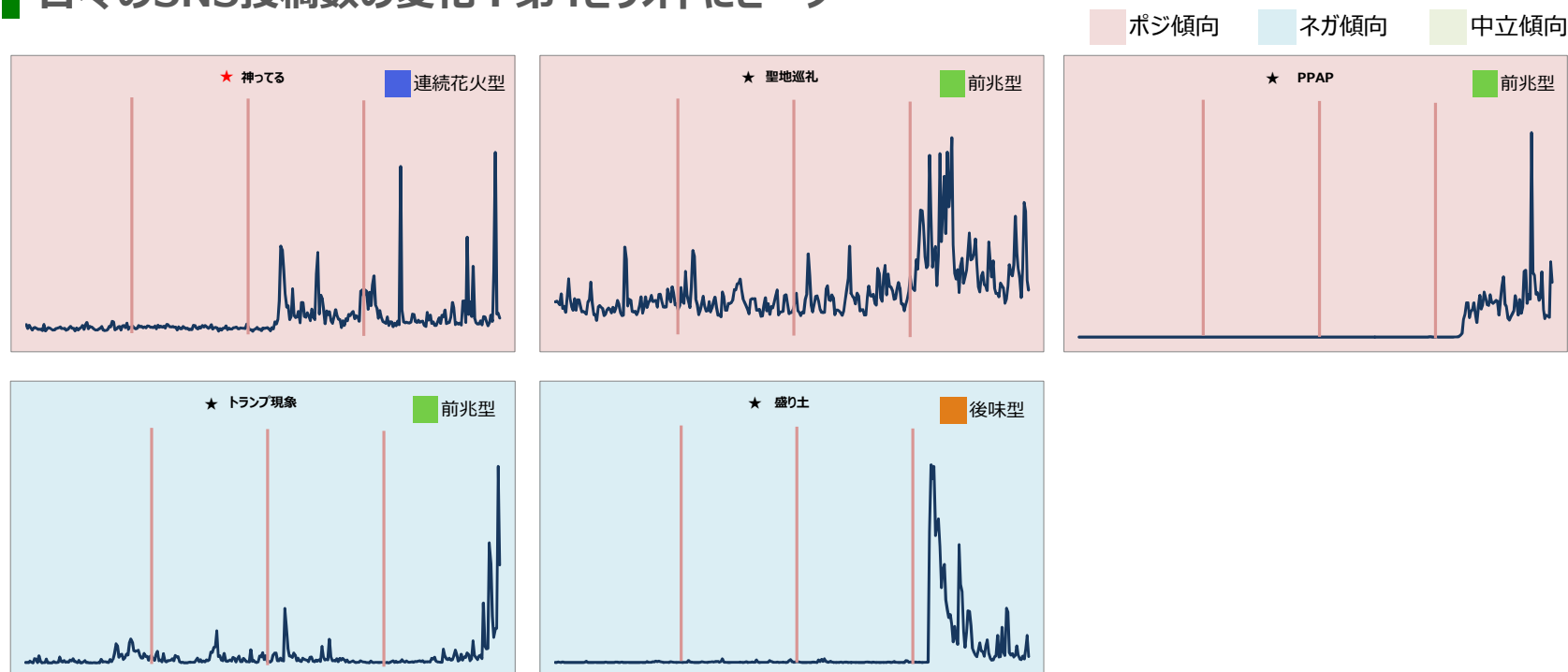
今度は指標に加えて、対象期間を4期間に分け、トップ10入りした言葉にピークのタイミングやポジネガ傾向、その他の指標面で特徴があるか見てみました。

トップ10入りワード	4期間の区切り	
神ってる	第1ピリオド	1月1日～3月20日
ゲス不倫	第2ピリオド	3月21日～6月8日
聖地巡礼	第3ピリオド	6月9日～8月27日
トランプ現象	第4ピリオド	8月28日～11月16日
PPAP		
保育園落ちた日本死ね		
(僕の) アモーレ		
ポケモンGO		
マイナス金利		
盛り土		

■ ポジ傾向
 ■ ネガ傾向
 ■ 中立傾向
 ※太字は大賞

第4ピリオドにピークがあるワードはトップ10！

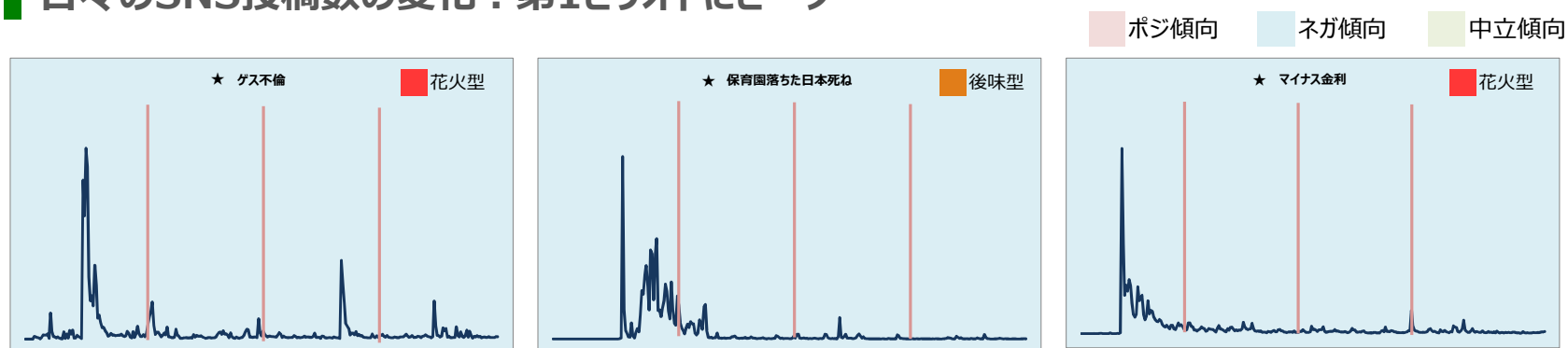
日々のSNS投稿数の変化：第4ピリオドにピーク



推移の型やワードのポジ傾向・ネガ傾向に関係なく、ノミネート日に最も近い第4ピリオドにピークがある言葉は全てトップ10入りしています。

第1ピリオドに大きなピークがあるネガワードはトップ10！

■ 日々のSNS投稿数の変化：第1ピリオドにピーク

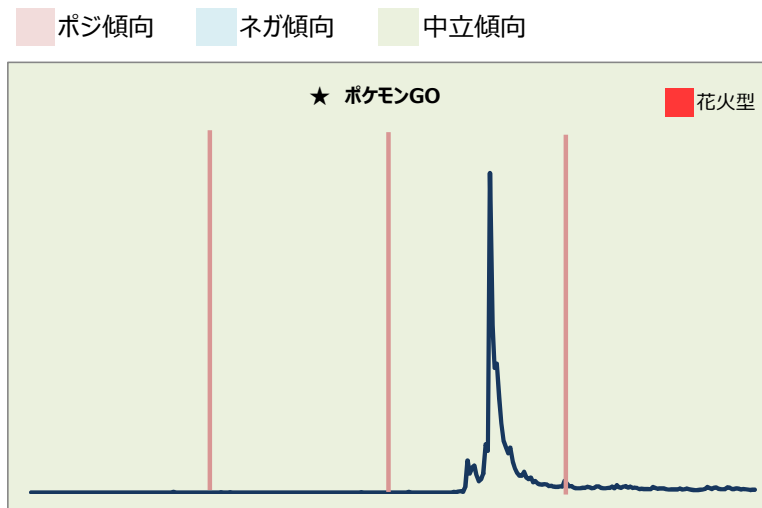


第1ピリオドに大きなピークが1つあるネガティブワードが、推移の型に関わらずトップ10入りしています。第2・第3ピリオドにあるピークがある「アスリートファースト」「新しい判断」「パナマ文書」「文春砲」「歩きスマホ」「都民ファースト」「EU離脱」は、ネガワードですがトップ10入りしていません。

ポケモンGOは爆発力！

最大ピークの投稿数ランキング

1	ポケモンGO	4,477,815
2	SMAP解散	1,092,780
3	EU離脱	638,162
4	おそ松さん	488,654
5	PPAP	175,242
6	歩きスマホ	151,102
7	パナマ文書	121,749
8	君の名は。	113,315
9	シン・ゴジラ	110,898
10	くまモン頑張れ絵	103,458
11	マイナス金利	97,319
12	文春砲	77,427
13	センテンススプリング	51,835
14	タカマツバア	31,513
15	盛り土	25,432
16	(僕の)アモーレ	23,142
17	ジカ熱	19,443
18	AI	17,365
19	新しい判断	17,135
20	保育園落ちた日本死ね	15,679
21	聖地巡礼	10,241
22	民泊	9,898
23	ガス不倫	8,190
24	びっくりぼん	5,483
25	斎藤さんだぞ	4,898
26	トランプ現象	4,208
27	レガシー	1,980
28	神ってる	1,978
29	都民ファースト	1,804
30	アスリートファースト	852



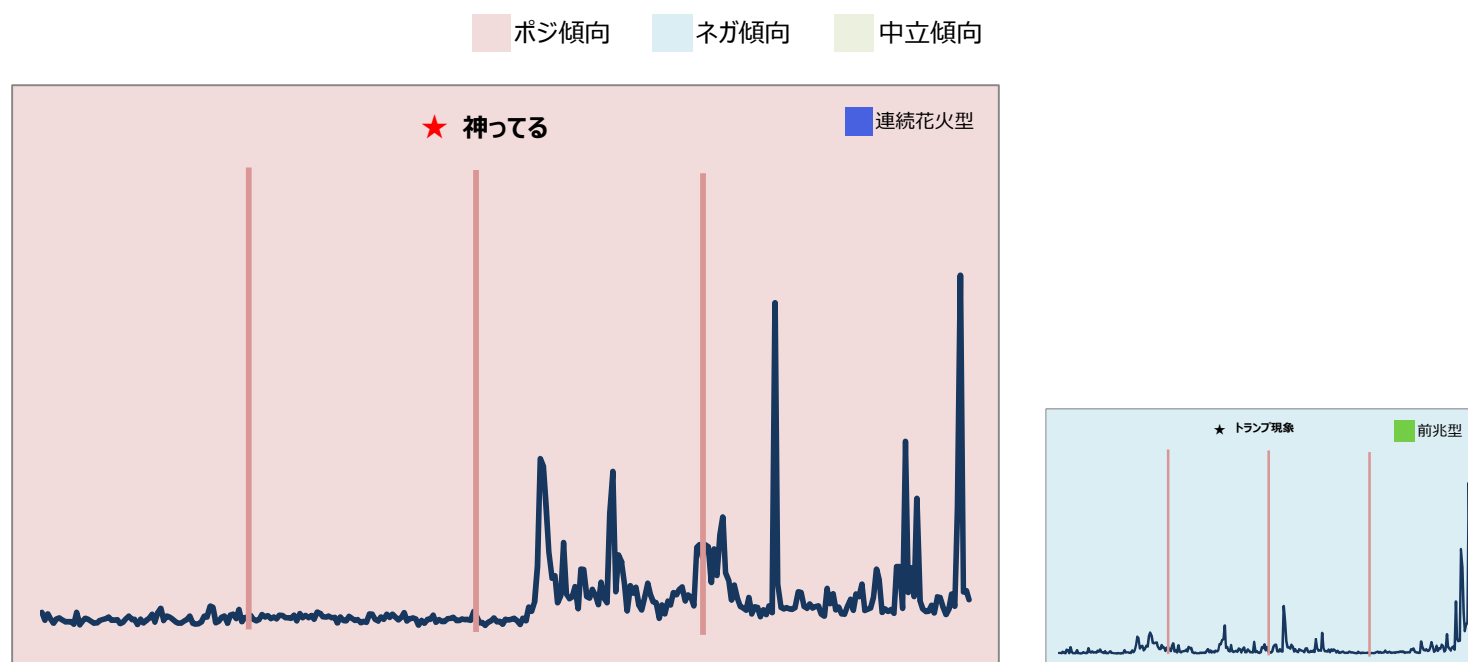
「ポケモンGO」は中間にピークがありますが、その日の投稿数が2位の「SMAP解散」の4倍以上と圧倒しており、これがトップ10入りする要因になったと思われます。

残りは「(僕の)アモーレ」ですが、これはどの傾向にも当てはまりませんでした。

※ベージュはトップ10入り、金色は大賞

第4ピリオドに2ピーク！ノミネート直前にピーク！

日々のSNS投稿数の変化



大賞に選ばれた「神ってる」はトップ10の中で唯一、第4ピリオドに大きなピークが2回あり、更に2回目のピークはノミネート発表直前に起こっています。この点はトランプ現象も同じですが、「神ってる」と違いネガ傾向に分類されたワードです。

流行語大賞にノミネートされた30ワードには、ノミネート前日までに極端なピークが起きているという傾向が見られました。

ここから更にトップ10入りしたワードの傾向として、

- ①ポジ・ネガ傾向関係なく、第4ピリオドにピークがある
- ②第1ピリオドにピークが1度あり、言葉自体にネガティブな傾向がある
- ③ピーク時の投稿数が他を圧倒している
- ④推移の型が「波型」「映画型」ではない

の4点が挙げられます。

これらをふまえると、ノミネート発表付近で極端なピークが起こることは重要なようです。また、ネガティブワードは大きなピークが起こってから経過時間が長いほうが選ばれやすいようです。

そして、大賞に選ばれた「神ってる」はトップ10入りした言葉の中で唯一、目立つピークが第4ピリオドに2回起こっています。更に2回目のピークは、ノミネート日に非常に近い日で起こっていました。この点からも、ノミネート直前のインパクトは大事なようです。

ちなみにこの2回目のピークに着目すると、トップ10入りのどの傾向にも当てはまらなかった「(僕の)アモーレ」は、2回目の小さなピークがノミネート近くで起こったことがトップ10入りに影響しているのかもしれません。

※更に詳しい説明等をご希望の場合は、別途お問い合わせください